

第23回世界スカウトジャンボリー(23WSJ)各分野・各部の業務

* 各部署の業務内容は、今後の協議により更新されます

2011.8.19.現在

	項目	内容	備考
JMT	ジャンボリーマネージメントチーム (Jamboree Management Team) (JMT-WOSMが求める組織)	- WOSMが求めるホスト国連盟の窓口となる組織 - 準備段階では世界スカウト機構、各国スカウト連盟との窓口となり、説明とプロモーションを行う - 大会実施時には、大会組織の中心となり、WOSM関係者、JCTと共に大会の運営にあたる(JMTの他、JCT、JDT、IST等の組織を設置する)	23WSJでは英語または仏語で業務が出来る者がガイドラインで求められている

【JCT大会各部の分類】

J-01	派遣団サポート部 (Contingents Support)	世界中からの派遣団へのサポート - 各国連盟・各国派遣団との事前準備と通信の窓口(ホームステイ・見学等を含む)、オペレーションキアラ、プレ大会スタディビジット、派遣団長会議、ワールド・スカウト・センター、問題管理センター、コンテナ、ウェアハウス(倉庫)、同時通訳、ビジネスセンター、JamHotel(場内有料宿泊テント)を含む	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-02	サブキャンプ部 (Sub Camps)	サブキャンプ(SC)に配属される全ての参加者のために生活の場を築き、全員が参加することができるサブキャンプ活動(プログラム)を提供 - SCの運営、SCスタッフの役割分担、参加隊指導者の任務分担、数SCで一つのハブを設置、SCライフ、SCプログラム等を含む	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-03	ヒューマン・リソース部 (Human Resources)	世界中の大会本部奉仕希望者6000人以上のリクルート、配属、生活、プログラム等 - 大会業務カタログ、IST参加登録、IST訓練、アダルトサブキャンプ運営、その他大会運営要員に関する事項を含む	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-04	ゲストサービス部 (Guest Service)	デバイジターの運用、特別来賓に関する全ての手配、各国派遣団レセプションのコーディネート、そして場外宿泊施設の運営等 - デバイジターの入場料、登録方法 - 特別来賓 - スカウトゲスト(各国連盟役員等)の受入方法 - 各国派遣団のレセプション(場所・ケータリング含む) - 場外宿泊施設の手配	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-05	マーケティング・コミュニケーション部 (Marketing and Communications)	ジャンボリー前の全てのプロモーション資料・用品(ブレティン、サーキュラーを含む)とウェブサイトの運用 - ジャンボリー期間中は、メディアセンター運営、ジャンボリー新聞、スカウト通信員プログラム運営、ジャンボリーラジオの運用を含む - 海外広報、大会情報発行全般を担当	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-06	情報通信技術部 (Information Communication Technology)	計画と準備段階ではeメールとイントラネットシステムを確立 ジャンボリーでは、コンピューターネットワークを構築、インターネットカフェと電話の運用、そして参加者の登録とチェックインを運用する - 参加登録システム、本部食堂入場管理、参加費等入金確認システムを含む	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい
J-07	オンサイト(場内)プログラム部 (On Site Programme) (Jamboree Daily Programme)	ジャンボリー会場で行われるプログラムを計画し運営する - 地球開発村(GDV: Global Development Village)、文化の交差点(Crossroad of Culture)、科学の都市(City of Science)、トーナメント(Tournament)を含む 毎日の活動は、信仰、夜のプログラムの計画と実施等を運営する	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-08	オフサイト(場外)プログラム部 (Off Site Programme)	域社会奉仕(Community Service)、水上プログラム(Water Activities)、自然探求(Nature Exploring)の3つの場外プログラムを行う - 毎日4000人または2000人のスカウトが場外の各活動に参加できるよう手配を行う	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-09	広島ピースプログラム部 (Hiroshima Peace Programme)	広島ピースプログラムと各国連盟代表スカウトの広島平和記念式典参加を実施する - 毎日4000人または2000人のスカウトが参加出来るように手配を行う - 平和記念式典への参加を調整し手配する	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている (とくにフランス語で業務を行える者を募集している)
J-10	セレモニー部 (Ceremonies)	ジャンボリー会場のメインステージと他のすべてのステージで行う催しを運営する - 開会式、閉会式、デバイジターへのショーを計画、実施 - ジャンボリーソングの企画・審査 - セレモニーキャストの選考 - アリーナの運営	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が求められている
J-11	セーフティ部 (Safety Department)	ジャンボリーを安全で信頼できる環境に整える - 安全管理(セキュリティーを含む)、警察、消防との調整 - 危機管理(ガイドライン提供と実施) - 法的対応(チャイルドプロテクト、会場での医療行為の認可、国外の医師免許による会場での医療行為、その他) - チャイルドプロテクション取り組み推進とカウンセリング - ジャンボリーホスピタル、ハブクリニック、SC救急ステーション等の設置と運営	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい
J-12	サイトマネージメント部 (Site management Department)	会場設計・整備・運営に関する全ての業務を担当する - ジャンボリー会場および関連場外施設の借用、会場設計、設営と撤営の段階、サイトのネーミング、そして全てのマーカー、テント、キャビンの手配を行う - 大会前後のJBT(設営・撤営要員)の確保、会場のフェンス、ゴミ処理、倉庫、テントの手配等も含まれる - ジャンボリー会場に必要な全てのサービス(電気、水道、廃棄、他)の計画と提供、そして、ジャンボリー期間中は維持を行う	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい
J-13	輸送部 (Transport Department)	人員と物資の輸送を担当する - 日本国内の指定空港から会場間の参加費に含まれる交通手配、場外プログラムのバス手配、駐車場の手配と管理、本部長・IST用のレンタル自転車1000台を含むジャンボリー全車両の計画と運営を行う	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい
J-14	フード・トレーディング部 (Food and Trading Department)	SCIに配属される全参加者への食料配給、本部長・IST用のアダルトレストランの運営、場外プログラムのケータリング、ジャンボリー前後の食事提供を行う - スーパーマーケット、スカウトフードハウス(配給所)のコーディネート、クッキングハンドブック作成、銀行、郵便局、写真、ランドリー、スカウトショップ、売店の出店調整を行う	23WSJのJCTは英語か仏語での業務が出来る者、あるいは専門知識を持った者が望ましい